

2025年度 静岡市立清水病院（病床数 463）【1年次】

受入人数	【1年次】 1名													
常勤・非常勤	研修手当					勤務時間	休暇				当直 /月	宿舎	社会保険・労働保険等	
	基本手当		賞与		時間外		休日	有給		夏季				年末年始
	1年次	2年次	1年次	2年次				1年次	2年次					
常勤	329,200		517,000		有	有	平日8:30~17:00	10		有	有	約4回	無（民間住宅を病院で借り上げ・住宅手当有り）	社会保険・厚生年金・雇用保険・医師賠償保険・労災加入

○ 研修診療科（必修科目）について

科目	研修内容（手技・症例数・指導医数等）
内科	内科の特定分野のみでなく、内科全体の幅広い研修を行うため、研修期間を3分割し、1. 神内・循環器 2. 消内・肝 3. 呼内・感染症の診療科をローテートします。常勤医師数16名（指導医4名）
救急科	集中治療室病棟、救急外来、当直、麻酔の研修をそれぞれ割当されたシフト表に基づき研修を行います。年間救急患者数7,173件（救急車取扱件数4,035件）、1日平均19件。
外科	一般外科、消化器外科、呼吸器外科、血管外科を中心に、外来研修、病棟研修、当直業務を行います。常勤医師数9名（指導医7名、専修医2名）
小児科	指導医講習会を修了した小児科医が指導の中心になり充実した研修を受ける事が出来ます。常勤医は6名、非常勤医5名がそれぞれの専門分野の指導を行います。常勤医は若い先生が多いのが特徴で、年齢が近い何でも聞きやすい雰囲気があります。他科に進む予定の先生にも小児科医としての基本的な診療技術、手技を身につけることができるように指導いたします。
産婦人科	産婦人科病棟に小児科病棟を併設し、周産期医療が幅広く研修できます。産婦人科医7名（常勤5名・非常勤2名）の体制で、産婦人科に関する基本的診察能力とプライマリケアの診療能力を修得できるよう研修をサポートしております。
精神科	近隣の協力病院（清水駿府病院）にて、精神科疾患、身体疾患に伴う精神症状、痴呆性疾患知的障害に関する基本的知識と技能の習得を目標に実施する。
一般外来	内科・外科・小児科の研修中に一般外来研修を行います。

必修科目の研修ができない場合、選択可能な診療科  
地域研修を除く全ての必修科目の研修が可能

○研修アピール  
静岡市立清水病院は、病床数463床を有し、26診療科、救急センター、集中治療室棟を備え、清水区(人口23万人)の医療を担う地域密着型の基幹病院です。地域医療支援病院、災害拠点病院等に指定され、多数の学会の認定施設であることも生かして、初期研修医のみならず後期研修医の教育にも力を注いでいます。研修プログラムは幅広く質の高い研修を目指し、患者さんの立場に立った全人的医療を提供できる医療人を育て上げます。

○研修医からのメッセージ  
何でもやりたい、という人におすすめ！静岡市立清水病院では積極性さえあれば自分のやりたいこと、興味のあることを研修できます。採血・点滴を練習したい、エコー技術を磨きたい、CVを入れたい、腰椎穿刺をしたい、救急外来でファーストタッチ＆検査オーダーをしたい、腹水穿刺をしたい、自分で診断・治療・ムンテラをしたい(内科)、地方会で発表したい、学会に出席して勉強したい(経費支給)、etc…は看護師、臨床検査技師、専修医、指導医の先生方が相談に乗って下さいます。さらに研修医におのおのに割り当てられる高速インターネット配備の机、当直料・時間外給料支給、家賃補助有り、電子カルテなど良い環境が整っています。また、雑用が少なくQOLも悪くありませんので、自分で勉強する時間が取れないということも少ないです。よい点悪い点、興味のある方は是非一度見学にお越しいただき、ご自分の目で確かめることをお勧めします。(慶應義塾大学卒)

研修実施責任者 上牧 務（病院長）

※問い合わせ先

担当部署・担当者名：教育研修・病院事業管理室 石原 智彦

住所：静岡県静岡市清水区宮加三1231番地

TEL：054-336-1111

E-mail：ishihara\_bq@city.shizuoka.lg.jp

以下、慶應義塾大学病院から研修医への注意事項

- ・外科研修はその他の外科系の診療科への振り替えは認めません。
- ・必修科目がある病院では、必ず必修科目を研修してください。振り替えは認めません。